



JR姫路駅北口からまっすぐに延びる大手前通り。その正面には堂々たる姫路城が見える。



右から「純米大吟醸 きくのしづく」3,000円(720ml)と、「純米 灘菊」1,250円(720ml)。



酒蔵の見学コースには、創業当時の酒造りの道具が展示されている。

灘菊酒造

〒661-1211 兵庫県姫路市手柄1-121

☎079-285-3111

●直売所10:00AM~6:30PM

12月31日~1月3日休

城下町で楽しむ播磨の銘酒、逸品、海の幸

姫路

都市に溶け込む
天守を仰ぎ見て歩く

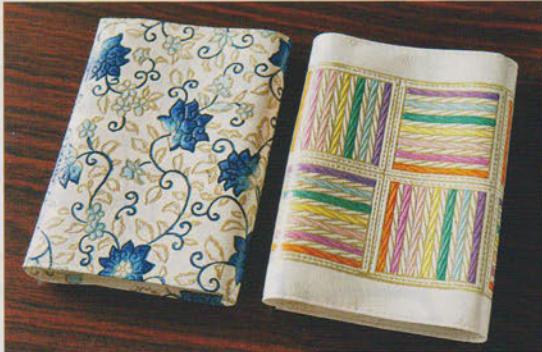
古くから「播磨」とよばれるこの地では、豊かな食文化や伝統産業の品にふれるのも、旅の大きな魅力のひとつだ。

1910(明治43)年創業の「灘菊酒造」は、約2700坪の敷地に、昭和30年代まで使用された木造酒蔵が立ち並び、昔ながらの酒造りの道具などが見学できる。直売所では、蔵元杜氏が小仕込みで醸す酒を利き酒で楽しめる。

播磨は日本酒製造において歴史があり、1300年以上前に編纂された『播磨国風土記』には、麹を使つた日本酒の造り方が登場している。地元の名産品を揃える「播磨館」でも、7酒蔵50種類以上の地酒を販売。また、伝統の白くぬめた革に、独特的の工法で模様を入れる「姫革細工」を取り扱う。

遠浅の砂地が多い播磨灘で揚が

江戸時代から続く伝統工芸、姫革細工のブックカバー。文庫本サイズ各3,780円（税込）。



播産館

〒兵庫県姫路市南駅前町123

☎079-289-2835

営9:00AM~7:00PM 12月29日~1月3日休



白小豆（しろしょうじ）を使った黄身餡を求肥で包んだ「玉椿」。
1個129円（税込）。



伊勢屋本店 西二階町店

〒兵庫県姫路市西二階町84

☎079-288-5155

営8:30AM~6:30PM 元日休



客室は全17室。写真はローベッドと檜露天風呂があるデッキ付きの客室。



夢乃井庵 タやけこやけ

〒兵庫県姫路市夢前町前之庄187

☎079-336-0457

●1泊2食付26,000円～

（2・3名1室利用時の1名様料金、サービス料込）

冬季の夕食の一例。旬の食材を使った、見た目にも美しい創作料理が一品ずつ運ばれる。



姫路の地酒コーナー。

JR姫路駅前にあるので、みやげとして買うのに便利。

カウンター席と振りこたつ式の小上がりがあり、落ち着いた雰囲気。



左は特製ポン酢で味わう「穴子刺身」2,000円（税込）、右は「穴子の箱寿司」1,200円（税込）。



あなご料理 栄 本店

〒兵庫県姫路市十二所前町88

☎079-284-1239

営11:00AM~1:30PM (L.O.)、5:00PM~10:00PM (L.O.)

（日・祝は～9:00PM (L.O.)） 水曜休

新鮮なアナゴの料理を食べさせ
る「あなご料理 栄 本店」や、11代將軍・徳川家斉の娘と姫路城主・酒井忠学との婚礼の際に作られた和菓子「玉椿」を製造・販売する「伊勢屋本店 西二階町店」へも出かけたい。
そして、宿泊は「夢乃井庵夕やけこやけ」へ。自然あふれる里山で、ほっこりくつろげるこの宿は、全客室に温泉の露天風呂を完備。広大な姫路城の散策で疲れた体をいやしてくれるだろう。

※価格は税別。 L.O.=ラストオーダー